

平成29年度 行政評価表

所属部	環境市民部	所属課	地域協働・安全課	正職員数	10人	その他職員数	8人	電話番号 (内線)	055-983-2701 (内線3833)
-----	-------	-----	----------	------	-----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち
	基本方針	4 都市機能の整ったまちづくり
	施策名	25 利用しやすい公共交通の充実<公共交通>

所管する施策の 方向一覧	Ⅱ-4-25-(1)バス機能の充実
-----------------	-------------------

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	51,080	52,216			
決算額 (千円)	50,200	50,267			
決算額の内 繰越明許分	-	-			

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
コミュニティバスの利用者数	コミュニティバスの利用者数 (年間)	目標	171,000人	172,000人	174,000人	176,000人	178,000人
		実績	163,966人	159,194人			
		進捗状況	遅れ	遅れ			
1便あたりの平均乗車数	コミュニティバスの1便あたりの利用者数	目標	5.8人	5.8人	5.9人	5.9人	6.0人
		実績	5.5人	5.5人			
		進捗状況	遅れ	遅れ			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅱ-4-25-(1)バス機能の充実
-------	-------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	昨年度は、様々なバス利用促進を図ったが、コミュニティバスの利用者数は、前年度と比べて全体では減少となった。今年度は利用促進の強化を図るとともに、地域交通網形成計画策定に取り組んでいく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	今年度は、新たな利用促進策としてラジオ放送(ボイスキュー)や免許返納者への助成券交付時におけるバス周知等を実施し、利用促進の強化を図る。 また、地域公共交通網形成計画の策定に伴い、市内公共交通の現状について把握するとともに、様々な課題について利用者、事業者、市等が協働して、効果的な方策を見出していきたい。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	今年度はコミュニティバスの利用者数増加を目標に、広報みしまにおける記事掲載や高齢者対象バス乗り方教室等の利用促進を図ったが、利用者数は、前年度と比べて各路線によって増減の違いがある中、全体では減少となり、収支状況改善には繋がらなかった。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	今年度から開催している高齢者対象バス教室やラジオ放送(ボイスキュー)や免許返納者への助成券交付時におけるバス周知等を継続し、さらなるバスの利用促進を図る。 また、都市計画課が策定を進めている地域公共交通網形成計画の事業内容について実施主体や具体策等について協議を進め、現状の課題に対して、効果的な方策を見出していきたい。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組		
			年度	H28	H29	H30	H31			H32	
1 自主運行バス運 行事業	1 利用者乗降人数調査	調査回数	目標	3回	3回	3回	3回	3回	維持		
			実績	3回	3回						
			達成状況	達成	達成						
	2 県補助金申請	対予算申請率		目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	71.5%	68.3%					
				達成状況	達成	達成					
2 循環バス運行事 業補助金交付業務	1 バス事業者3社会の開 催	会議開催回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	維持		
			実績	2回	1回						
			達成状況	達成	達成						
	2 循環バス運行事業補 助金の交付	交付事業者数		目標	3回	3回	3回	3回	3回	維持	
				実績	3回	3回					
				達成状況	達成	達成					
	3 循環バス運行事業補 助金の交付	補助金額		目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	20,623千円	20,815千円					
				達成状況	達成	達成					
3 生活交通バス路 線維持補助金交付 業務	1 生活交通バス路線維 持補助金の交付	交付事業者数	目標	1社	1社	1社	1社	1社	維持		
			実績	1社	1社						
			達成状況	達成	達成						
	2 生活交通バス路線維 持補助金の交付	補助金額		目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	7,267千円	7,752千円					
				達成状況	達成	達成					
4 地域バス路線確 保対策支援事業補 助金交付業務	1 地域公共交通会議の 開催	開催回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	維持		
			実績	1回	2回						
			達成状況	達成	達成						
	2 地域バス路線確保対 策支援事業補助金の 交付	交付団体数		目標	1団体	1団体	1団体	1団体	1団体	維持	
				実績	1団体	1団体					
				達成状況	達成	達成					
	3 地域バス路線確保対 策支援事業補助金の 交付	補助金額		目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
				実績	1,350千円	1,350千円					
				達成状況	達成	達成					

施策の方向	Ⅱ-4-25-(1)バス機能の充実
-------	-------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)											
	決算額	(うち一般財源)											
1 自主運行バス運行事業 (01.02.07.01.020.08)	20,961	(11,104)	22,122	(10,951)	20,244	(10,124)					維持	路線の減便が行われた ことによりバス会社の経 費が削減されたため。	
	20,960	(13,909)	20,350	(12,723)									
2 循環バス運行事業補助金 (01.02.07.01.020.88.19.51)	21,000	(21,000)	21,000	(21,000)	21,000	(21,000)					維持		
	20,623	(20,623)	20,815	(20,815)									
3 生活交通バス路線維持補助金 (01.02.07.01.020.88.19.56)	7,769	(7,769)	7,752	(7,752)	4,246	(4,246)					維持		
	7,267	(7,267)	7,752	(7,752)									
4 地域バス路線確保対策支援事業補助金 (01.02.07.01.020.88.19.59)	1,350	(1,350)	1,350	(1,350)	1,350	(1,350)					維持		
	1,350	(1,350)	1,350	(1,350)									

